

おわりに

秦野市には「くずの家」という自然観察等の拠点があって、多くの人たちが色々な分野の観察活動などを行っている。近所に住むそのメンバーから名古木地区の里山を中心に観察会をしないと、お誘いがあって定年後7年間ほど植物、昆虫、鳥、水生生物等の観察を毎月1回続けてきた。私は、写真やパソコン作業で報告書等々の作成を担当した。花のクローズアップ写真が面白くて小冊子にまとめてみたのがこの『花の素顔』である。

花の写真は、撮影してみてもその難しさを楽しみ味わうことになった。テクニックや撮影機材もそうであるが花の咲いている場所や時間、時期等全てが関係する。収録した写真は満足できないものもあるが冊子を作る目的は当初なかったのだから後の祭りとなった。本として印刷するまでもなく、仲間に観察報告書として配布するため30冊だけ手作りした。

文は、植物の解説書のような物ではできないので名前のいわれや話題を中心に肩のこらない内容にしてみたが十分ではない。気軽に眺めていただけたら幸いです。

平成27年10月

(A)

参考文献：万有百科大事典 植物 小学館
野草雑草観察図鑑 成美堂出版
木の花 成美堂出版、WEB ページ
合本俳句歳時記第三版角川書店